

# MATCH DAY PROGRAM



第17節

**6.15** SAT  
18:00 Kick Off  
VS FC岐阜

MF15 FUJITA YASUTO  
**富士田 康人**





# Y.S.C.C. PLAYERS

<b>1</b> <b>GK</b>  Ryosuke SAGAWA <b>佐川 亮介</b> 1993.7.17 出身地：東京都 前所属：拓殖大	<b>2</b> <b>DF</b>  Minoru HANAFUSA <b>花房 稔</b> 1996.7.30 出身地：東京都 前所属：国士舘大	<b>3</b> <b>DF</b>  Takuya FUJIWARA <b>藤原 拓也</b> 1992.12.18 出身地：徳島県 前所属：ガイナレ鳥取	<b>4</b> <b>MF</b>  Kento DODATE <b>土館 賢人</b> 1992.8.23 出身地：神奈川県 前所属：いわてグルージャ盛岡	<b>5</b> <b>DF</b>  Haruki OSHIMA <b>大嶋 春樹</b> 2000.7.11 出身地：兵庫県 前所属：中京大	<b>6</b> <b>MF</b>  Diego TABA <b>田場 ディエゴ</b> 1996.5.31 出身地：神奈川県 前所属：国士舘大	<b>7</b> <b>MF</b>  Atsushi KIKUTANI <b>菊谷 篤資</b> 1997.6.18 出身地：千葉県 前所属：FCバイエルンアルツェナウ	<b>8</b> <b>MF</b>  Yutaro YANAGI <b>柳 雄太郎</b> 1995.9.18 出身地：千葉県 前所属：明海大
<b>9</b> <b>FW</b>  Yusei KAYANUMA <b>萱沼 優聖</b> 1993.8.6 出身地：山梨県 前所属：ヴァンラーレ八戸	<b>10</b> <b>MF</b>  Ryotaro YAMAMOTO <b>山本 凌太郎</b> 1998.12.7 出身地：千葉県 前所属：横浜FC	<b>11</b> <b>FW</b>  Jorn PEDERSEN <b>ピーダーセン 世稔</b> 1997.12.12 出身地：東京都 前所属：慶應義塾大	<b>13</b> <b>FW</b>  Luqman HAKIM <b>ルクマン ハキム</b> 2002.3.5 出身地：マレーシア 前所属：KVコルトレイク	<b>14</b> <b>MF</b>  Ryohel WAKIZAKA <b>脇坂 峻平</b> 1998.12.27 出身地：神奈川県 前所属：新潟医療福祉大	<b>15</b> <b>MF</b>  Yasuto FUJITA <b>富士田 康人</b> 2000.12.16 出身地：福岡県 前所属：日本体育大	<b>17</b> <b>DF</b>  Takuma HASHINO <b>端野 拓馬</b> 2002.2.18 出身地：神奈川県 前所属：上武大	<b>18</b> <b>MF</b>  Jukiya FUJISHIMA <b>藤島 樹騎也</b> 1996.8.26 出身地：三重県 前所属：FCマルヤス岡崎
<b>19</b> <b>DF</b>  Shawn VANEERDEN <b>ヴァンイヤーデン ショーン</b> 2004.4.16 出身地：神奈川県 前所属：横浜FC	<b>20</b> <b>MF</b>  Yusei OTAKE <b>大竹 悠聖</b> 2000.7.13 出身地：熊本県 前所属：桐蔭横浜大	<b>21</b> <b>GK</b>  Chris TAKAHASHI <b>高橋 クリス</b> 2002.1.11 出身地：埼玉県 前所属：東京23FC	<b>22</b> <b>MF</b>  yushin OTAKE <b>大竹 優心</b> 2005.7.17 出身地：新潟県 前所属：アルビレックス新潟	<b>23</b> <b>MF</b>  Hiroto DOMOTO <b>道本 大飛</b> 1998.12.6 出身地：神奈川県 前所属：Y.S.C.C. セカンド	<b>25</b> <b>DF</b>  Shunta NISHIYAMA <b>西山 峻太</b> 1989.7.25 出身地：神奈川県 前所属：国士舘大	<b>26</b> <b>DF</b>  Hiroto OKOSHI <b>大越 寛人</b> 2000.9.19 出身地：埼玉県 前所属：桐蔭横浜大	<b>27</b> <b>DF</b>  Wataru YAMAKURA <b>山倉 渉</b> 2005.7.17 出身地：東京都 前所属：アルビレックス新潟U-18
<b>30</b> <b>MF</b>  Shuto KOJIMA <b>小島 秀仁</b> 1992.7.30 出身地：栃木県 前所属：ジェフユナイテッド千葉	<b>31</b> <b>GK</b>  Michiya OKAMOTO <b>岡本 享也</b> 1995.5.17 出身地：神奈川県 前所属：FC岐阜	<b>32</b> <b>FW</b>  Koki MATSUMURA <b>松村 航希</b> 1996.5.24 出身地：兵庫県 前所属：藤枝MYFC	<b>33</b> <b>MF</b>  Rikuto HISHIMOTO <b>橋本 陸斗</b> 2005.4.2 出身地：東京都 前所属：東京ヴェルディ	<b>39</b> <b>MF</b>  Koji OKUMURA <b>奥村 晃司</b> 1998.7.29 出身地：埼玉県 前所属：ザスパクサツ群馬	<b>50</b> <b>MF</b>  Takahiro NAKAZATO <b>中里 崇宏</b> 1990.3.29 出身地：東京都 前所属：鈴鹿ポイントゲッターズ	<b>67</b> <b>FW</b>  ONYE OGOCHEKWU PROMISE <b>オニエ オゴチュクウ プロミス</b> 2002.3.13 出身地：ナイジェリア 前所属：高知中央高校	

## MATCH PREVIEW

### 悲願達成へ…現状打破に必要なのは“ホーム初勝利”

「今度こそ」

Y.S.C.C.は選手・スタッフ、そしてサポーターとクラブに関わる人すべてが望む悲願達成へ向けて、土曜日を迎えることになる。

4試合負けなしから2連敗。好調な状況から突如転げ落ちるように不調に陥ったYS横浜。

2試合連続でのPK献上に加え、開始25分のうちに複数失点を喫するなど、課題が浮き彫りとなっている。

対する岐阜も非常に難しい立場に。9試合勝ちから遠ざかっており、前節・沼津戦では5失点を喫しての大敗。「内容を言う前に申し訳ないという言葉しかないです」と、田口 裕也は肩を落とした。

それでも、「試合内容よりも結果」（田口）という姿勢で臨む心の入れ替えはできている。順位が下のYS横浜から勝利を奪い、浮上のきっかけをつかみにいくしかない。

「いまのYSには複数失点をひっくり返す力はない」。前々節・宮崎戦後、富士田 康人はチームの現状を語った。前節・長野戦でも序盤に2失点して反撃はできず。クリアしなければならない課題は明白。立ち上がりの戦い方だ。

そして、サポーターが待ち続ける悲願——今季のホームでの初勝利を届けられるか。緊張感とともにニッパツ三ツ沢球技場のピッチへ乗り込む。





# FC岐阜

監督：上野 優作

- 1 GK 茂木 秀
- 20 GK 林 祥太郎
- 31 GK 上田 智輝
- 50 GK 後藤 大輝
- 4 DF 甲斐 健太郎
- 5 DF 石田 峻真
- 18 DF 小川 真輝
- 23 DF 萩野 滉大
- 25 DF 和田 侑樹
- 26 DF 羽田 一平
- 29 DF 野澤 陸
- 39 DF 遠藤 元一
- 6 MF 北 龍磨
- 8 MF 荒木 大吾
- 10 MF 庄司 悦大
- 14 MF 生地 慶充
- 16 MF 西谷 亮
- 19 MF 松本 歩夢
- 21 MF 青木 拓矢
- 22 MF 文 仁柱
- 30 MF 與那覇 航和
- 38 MF 新垣 貴之
- 40 MF 川上 竜
- 7 FW 河波 櫻士
- 9 FW 山内 寛史
- 11 FW 藤岡 浩介
- 15 FW 上野 輝人
- 17 FW 田口 裕也
- 24 FW 栗飯原 尚平
- 27 FW 横山 智也
- 99 FW イ ヨンジェ

## 順位表

第16節終了時点

順位	チーム	勝点	試合	勝	分	敗	得点	失点
1	大宮アルディージャ	39	16	12	3	1	31	10
2	アスルクラロ沼津	28	16	8	4	4	27	14
3	F C琉球	27	16	7	6	3	23	19
4	F C大阪	25	16	6	7	3	16	9
5	S C相模原	25	16	6	7	3	16	11
6	福島ユナイテッドF C	23	16	7	2	7	24	17
7	ツエーゲン金沢	23	16	6	5	5	29	27
8	A C長野パルセイロ	23	16	6	5	5	28	26
9	松本山雅F C	23	16	6	5	5	24	22
10	F C今治	23	16	7	2	7	18	20
11	カタレ富山	21	15	5	6	4	14	13
12	<b>F C岐阜</b>	<b>20</b>	<b>16</b>	<b>5</b>	<b>5</b>	<b>6</b>	<b>23</b>	<b>23</b>
13	ギラヴァンツ北九州	19	16	4	7	5	12	12
14	奈良クラブ	19	16	4	7	5	20	22
15	<b>Y.S.C.C.</b>	<b>17</b>	<b>16</b>	<b>4</b>	<b>5</b>	<b>7</b>	<b>11</b>	<b>20</b>
16	ガイナレ鳥取	17	16	4	5	7	14	26
17	ヴァンラーレ八戸	16	16	3	7	6	14	18
18	テゲバジャーロ宮崎	14	16	3	5	8	16	22
19	カマタマーレ讃岐	14	16	2	8	6	13	19
20	いわてグルージャ盛岡	9	15	2	3	10	11	34

# TODAY'S EVENT

16:40~17:20

## 選手サイン会

【場所】ホームゴール裏



●参加選手は当日のお知らせになります

17:15頃

## サインボール投げ

【場所】メインスタンド・ホームゴール裏



ピッチ内アップ入場時に選手がサインボールを投げ込みます

試合終了後

## LTO活動

【場所】総合受付所横のLTO特設ブース



ホームゲーム終了後に、ニッパツ三ツ沢球技場周辺でゴミ拾いを行います。

## 前節の結果



第16節 2024年6月8日 (土)  
18:00ko AC長野パルセイロ



4-0





## ホームゴール裏

## メインコンコース

**GOURMET MENU**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**あぶり屋**

フランクフルト	¥600	ポテト	¥400
から揚げ (大)	¥1,000	ビール	¥500
から揚げ (小)	¥600	他アルコール	¥500
牛カルビ串	¥800		
タン塩串	¥800		

**GOURMET MENU**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**ごっさむ**

からあげ弁当 (4~5種)	¥900
からあげ単品 (4~5種)	¥700
フライドポテト	¥600
チュロス	¥400
ビール	

## 横浜食品



**GOURMET MENU**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

**TAYFUN KEBAB**

ケバブサンド	¥700
チーズハットク	¥660
ロングポテト	¥700

## 横浜蔵出し



お土産や観戦中でも食べやすい  
スティックチーズケーキ!!!

# GOODS INFORMATION

**YS 一番くじ**

HONMOKU Y.S.C.C. YOKOHAMA

必ず当たる! 1回500円

**A賞** 2024選手着用モデルジャージ上下セット

**B賞** 2024選手着用モデルブラックデイスーツ

**C賞** ルヴァンカップ試合球

**D賞** 2024選手着用モデル移動着

**E賞** ジグソーキーホルダー2個

6個集めるとキューブにもできる!

**GOODS** ~プレイヤーズフォトタオル~  
NEW ¥2,500



**NEW**

シークレットアクリルスタンド  
¥500







—第4節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**3.16** 土  
 vs FC今治 14:00kick off

—第8節— AWAY  
 Pikaraスタジアム  
**4.7** 日  
 vs カタマーレ履岐 14:00kick off

—第12節— AWAY  
 ミクニワールドスタジアム北九州  
**5.3** 金・祝  
 vs ギラヴァンツ北九州 14:00kick off

—第16節— AWAY  
 長野Uスタジアム  
**6.8** 土  
 vs AC長野パルセイロ 18:00kick off

—第1節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**2.25** 日  
 vs カターレ富山 14:00kick off

—第5節— AWAY  
 タビック黒崎ひやごんスタジアム  
**3.20** 水・祝  
 vs FC琉球 15:00kick off

—第9節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**4.10** 水  
 vs 大宮アルディージャ 19:00kick off

—第13節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**5.6** 月・祝  
 vs SC相模原 14:00kick off

—第17節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**6.15** 土  
 vs FC岐阜 18:00kick off

—第2節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**3.3** 日  
 vs FC大阪 14:00kick off

—第6節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**3.24** 日  
 vs ガイナーレ鳥取 14:00kick off

—第10節— AWAY  
 金沢ゴーゴーカレースタジアム  
**4.14** 日  
 vs ツエーゲン金沢 14:00kick off

—第14節— AWAY  
 いわぎんスタジアム  
**5.18** 土  
 vs いわてグルージャ盛岡 14:00kick off

—第18節— AWAY  
 プライフーズスタジアム  
**6.23** 日  
 vs ヴァンラーレ八戸 14:00kick off


—第3節— AWAY  
 サンプロアルウィン  
**3.9** 土  
 vs 松本山雅FC 14:00kick off

—第7節— AWAY  
 とうほう・みんなのスタジアム  
**3.31** 日  
 vs 福島ユナイテッドFC 14:00kick off

—第11節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**4.27** 土  
 vs 奈良クラブ 14:00kick off

—第15節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**6.2** 日  
 vs テゲバジャーロ宮崎 14:00kick off

—第19節— HOME  
 ニッパツ三ツ沢球技場  
**6.29** 土  
 vs アスクラロ沼津 18:00kick off

**NEXT GAME**  **AWAY**  
**6.29 SUN 14:00KO** vs **ヴァンラーレ八戸** 

## 横濱フットボール今昔～唐井直SFP～

Jリーグが未だなかった37年前。中区スポーツ少年団から育った若者たちが横浜の地に小さな種を播きました。それから37年間、横浜スポーツ&カルチャークラブ（Y.S.C.C.）は町クラブとして歩みを進め、2014年には新たに創られたJ3創設メンバーとしてプロリーグ参入を果たし、本年11年目の節目を迎えました。  
 Y.S.C.C.創設に関わった一人の私は、一旦は、サッカー界を離れましたが、その後Jリーグ設立と共にプロサッカークラブの強化担当、GMとして清水エスパルス、ヴェルディ川崎（東京ヴェルディ）、ジェフユナイテッド千葉、FC町田ゼルビアで経験を積み、今般Y.S.C.C.に戻って参りました。  
 フットボールと共に生きる年長者（Senior Football People）としてホームゲーム毎に、フットボールにいま、むかしを綴ります。

### ～欧州ぶらり旅（4）ロンドン編～

昨年末に欧州を3週間余巡って来た最後の訪問地ロンドン。こちらでは、三笠薫さんが中心選手として大活躍しているブライトンの試合を古豪クリスタルパレスのホームで観戦。  
 ファンゾーンで、ビール飲んでスナック頬張った後に、ぶらぶらしていると、何とJ2いわきFC社長の倉智さんにばったり。  
 オフの時期は、日本の皆さんも海外に行く機会が増えるが、彼の旅行のお目当ての一つが、この後京都サンガ監督のチョウ・キジェさんと合流してリバプールに向かい、“ワタル”（遠藤航さん）の試合を観るという。  
 倉智さんとチョウさんは、早稲田の先輩後輩で、日立製作所サッカー部（柏レイソル）に入社。その後、Jリーグが始まって、プロ選手での経験を積み、それぞれの道を進んで行き、現在の活躍に至る。  
 日立時代は、その後の柏のアカデミーの基礎を築き（バルサ全盛期のチキタカスタイル、亡くなった工藤壮人さん、酒井宏樹さんなど多くの教え子がいる）、現在はプロ監督で活躍中（J2甲府で天皇杯優勝）の吉田達磨さんと入社年次も近く、三人はグラウンドの近くのファミレスでフットボール談義を熱く熱く語り合ったそう。  
 この三人それぞれが個性派で、確固たる哲学をお持ちの皆さんですが、志を常に世界に向けて海外の情報だったり、実際に訪問して研鑽してきたバックグラウンドは共通であろう。  
 今の時代は、海外からも含めて情報が溢れており、簡単に入手できるため、中学生でさえも、最先端の海外クラブのトレーニングメニューをキャッチするのは容易で、“今日のコーチのトレーニング、\$%のパクリ（笑）”と陰口叩かれる毎日。  
 彼らは、そんな海外かぶれ（スタートは同じであろうが）とは、一線を画す自分のモノにしてきた説得力が違うと感じている。



チョウさんが湘南ベルマーレのユース監督時代に見出したのがワタルで、その後チョウさんがトップの監督になり、ワタルの選手としての成長と共に湘南は結果も得て、J1昇格、ルヴァンカップ優勝と神奈川県の中堅クラブであった湘南の今日を築き上げ、ワタルも日本代表、浦和移籍、シュツットガルト、リバプールと世界に羽ばたいていった。  
 そのクラブの成長をフロントとして、GM、社長として支えたのが倉智さん。  
 立場は違えど、それぞれが“戦友”としての思いを未だに胸に秘め続けているのが素晴らしい。  
 さぞかし、リバプールの夜は楽しい時間となったでしょう。  
 そして、湘南の歴史を語るうえで、欠かせないのが、2000年台初頭、経営不振に陥ったベルマーレを引き継ぎ、今日までの“湘南スタイル”のベルマーレを育んだ眞壁潔さん。（現会長）  
 家業の造園業の傍らというより、プロサッカーがライフワークと言える熱の入れよう、ご尽力あてった。  
 強烈なベルマーレ愛に貫かれた言動は、当時、後発のFC町田ゼルビアがリーグライセンス問題で苦しんでいた時にリーグ理事として、大所高所から、どれだけ側面からサポートして頂けたか。これぞ、フットボールピープル。今やJ1の強豪となった町田の市民の皆さんはご存じないであろうからこそ、ここで改めて感謝申し上げたい。


 OFFICIAL CLUB PARTNER | SANSHIN 三親住設 | トヨタモビリティ神奈川 | delete | boema | 明治安田 横浜支社 | 伊藤園 | CITY ACCESS | まいばすけっと